

Jpn. J. Ent., **65**(4): 862–873. December 25, 1997

日本昆虫学会第 57 回福岡大会記事

1997 年度福岡大会は 10 月 3 日（金）～5 日（日）の 3 日間、福岡市中央区九州大学六本松キャンパスにおいて開催された。大会参加者の総数は 316 名で、そのうち一般 243 名（含非会員 59 名）、学生 73 名（含非会員 18 名）であった。当日参加者は 120 名（一般 97、学生 23）を数え、そのうち、会員は 69 名、非会員は 51 名であった。大会発表は一般講演が 127 題（うち講演取消し 3 件：A317, A319, B107）、シンポジウムが 3 テーマで 11 題（うち講演差し替え：E207→熱帯雨林の一斉開花への送粉者群集の応答：永光輝義（森林総研））、ポスター発表が 11 題、小集会が 8 テーマで開催された。非会員によるシンポジウム講演のご協力や多数の聴講参加もあった。大会 2 日目のシンポジウムは、「昆虫の分子進化のインパクト」、「おもしろ化学生態学」、「植物をめぐる昆虫群集の構造と相互作用」のテーマで、いずれの会場も満員の盛況で活発な討論があった。懇親会は 10 月 3 日午後 6 時から福岡ガーデンパレスで開催され、参加者は 224 名に及ぶ盛会であった。また、名誉会員宮本正一氏のご挨拶を頂いた。

今度の大会は九州支部の福岡県、佐賀県の会員を中心に、学生・院生の多大なご協力も得て、久ぶりの単独開催としては成功裏に終わり、九州支部長 森本 桂氏、大会副会長 湯川淳一氏、事務局長 嵐 洪氏をはじめ、大会関係者のご苦勞に対して学会側として厚く感謝申し上げたい。

1997 年度総会報告

1997 年 10 月 4 日 13:00–14:30 九州大学六本松地区新 1 号館 110 番講義室。議長：上田恭一郎九州支部評議員。冒頭に三枝豊平会長から挨拶があった（別記）。

I. 報告事項

- 1) 会務報告：評議員会報告 1)～5) のとおり。
- 2) 評議員会報告：評議員会の議事 1)～9) のとおり。

II. 議事

- 1) 1996 年度決算と監査報告。別表のとおり承認された。
- 2) 1998 年度予算：別表のとおり承認された。
- 3) 1998 年度第 58 回大会は滋賀県立大学交流センター（彦根市）で 10 月 2 日（金）～4 日（日）に開催されることが承認され、大会委員長の日高敏隆評議員から挨拶があった。1999 年度第 59 回大会は四国支部に開催をお願いすることが承認された。
- 4) 学会の将来問題について：三枝豊平評議員会議長から評議員会議事 6) が提案され、緊急の課題として学会誌の改革と学会賞について討議され、評議員会案が総会出席者の 2/3 以上の賛成によって可決された。